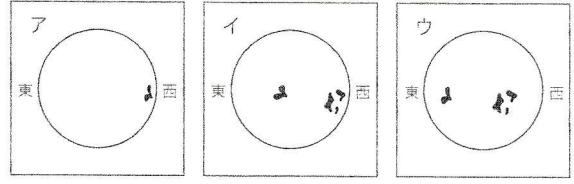


2 天体望遠鏡に太陽投影板を取り付け、太陽の表面に見られる黒点を観察した。

(1) 図ア～ウは、黒点を5日おきに観察し、スケッチしたものである。ア～ウを日付順に並べかえなさい。(ウ) → (イ) → (ア)



(2) 黒点が移動することから、太陽が何という運動をしていることがわかるか。(自転)

(3) 中央部では円形に見えた黒点は、周辺部にいくほどたが円形に変化して見えた。このことから、太陽がどのような形をしていることがわかるか。(球形)

3 太陽系の天体について次の問いに答えなさい。

(1) 太陽のように自ら光り輝く天体を何というか。(恒星)

(2) 太陽系の中で最も大きい惑星は何か。またこの惑星は気体、液体、固体のうち何からできているか。(木星・気体)

(3) 地球のすぐ外側を公転し、地球から赤く見える惑星は何か。(火星)

(4) 地球から、明け方か夕方に見ることのできない惑星は何か。2つ書きなさい。また、これらの惑星は公転している位置から何惑星と呼ばれているか。(水星・金星) (内惑星)